

令和7年度から使用する中学校用教科用図書の答申書

教科名 技術・家庭 家庭分野

| 番号 | 発行者略称 | 教科書番号 |
|-----------------------------------|--|--------|
| 観点 | 東書（東京書籍） | 002-72 |
| 取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科・各学年の目標・内容等 | <p>○家庭分野の目標を達成できるよう、次のような学習活動が取り入れられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「A家族・家庭生活」において、家族・家庭の基本的な機能について理解するとともに、家族・家庭生活に関する知識・技能を身につけ、これからの生活を展望して、家族・家庭や地域における生活の課題を解決する力を養い、家庭生活を工夫して創造しようとする実践的な態度を育成しようとするよう、家庭内外の仕事について理解したり、家族が家事をどのように分担しているかを振り返ったりする活動 ・「B衣食住の生活」において、食生活、衣生活、住生活に関する知識及び技能を身につけ、これからの生活を展望して、それらの課題を解決する力を養い、衣食住の生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を育成するよう、環境のことを考えた調理を行ったり、住まいの中の危険について考えたりする活動 ・「C消費生活・環境」において、消費生活・環境に関する知識及び技能を身につけ、これからの生活を展望して、身近な消費生活と環境についての課題を解決する力を養い、身近な生活について工夫し、創造しようとする実践的な態度を育成するよう、消費者の権利と責任に関する知識を身につけたり、エネルギー消費を減らす方法を考え、消費生活を工夫したりする活動 <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、「B衣食住の生活」の内容において、生活の中から疑問などを見いだして課題を設定するために持続可能な衣生活を取り上げ、衣服をリフォームしたり、リメイクしたりするなど、考えを広げたり深めたりする学習活動が取り上げられている。</p> | |
| 内容の構成・排列・分量等 | <p>○内容の構成・排列については、小学校家庭科の学習内容を踏まえて、中学校における学習の見通しを立たせるため巻頭にガイダンス的な内容を位置づけ、既習前後に記録するとともに、「生活の課題と実践」において「A家族・家庭生活」と「C消費生活・環境」の関連を図り、限られた予算の中で、地域の人と炊き出し訓練を開催する実践を例示するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○A→B→Cのあとに再度A「家族・家庭生活」を排列している。</p> <p>○B調理実習の手順、献立例、副菜についての情報が豊富でレイアウトも工夫されている。</p> <p>○内容の分量については、総ページ数は298ページ、前回より3%減となっている。</p> <p>○北海道とかかわりのある内容を7ページ取り扱っている。</p> | |
| 使用上の配慮等 | <p>○「環境」「防災」「伝統文化」などのマークや「プロに聞く」「せいかつメモ」などを掲載したなどのコラムを掲載したり、大きく鮮やかな写真や実物大写真を活用したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○学習のまとめごとに生徒が自分の課題に気づくために生徒キャラクターによるや課題につながるヒントを示すなどのナビゲーション、学習したことを自分自身の生活に生かすために「生活に生かそう」を設けたりするなど、生徒が学習に主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ユニバーサルデザインフォントを使用したり、配色とデザインについて検討し、色覚に関する専門家の検閲を受けたりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として二次元コードを掲載し、動画やシミュレーションを活用できるようにするなど、豊富な情報量とともに、使用上の便宜が図られている。</p> | |
| その他 | <p>※中学校用教科書目録（令和7年度使用 文部科学省）による</p> <p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p> | |

令和7年度から使用する中学校用教科用図書の答申書

教科名 技術・家庭 家庭分野

| 番号 | 発行者略称 | 教科書番号 |
|-----------------------------------|--|--------|
| 観点 | 教図（教育図書） | 006-72 |
| 取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科・各学年の目標・内容等 | <p>○家庭分野の目標を達成できるよう、次のような学習活動が取り入れられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「A家族・家庭生活」において、家族・家庭の基本的な機能について理解するとともに、家族・家庭生活に関する知識・技能を身につけ、これからの生活を展望して、家族・家庭や地域における生活の課題を解決する力を養い、家庭生活を工夫して創造しようとする実践的な態度を育成しようとするよう、家庭内外の仕事について理解したり、高齢者とのかかわりについて理解したり、住んでいる地域のよいところを振り返ったりする活動 ・「B衣食住の生活」において、食生活、衣生活、住生活に関する知識及び技能を身につけ、これからの生活を展望して、それらの課題を解決する力を養い、衣食住の生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を育成するよう、災害時を想定した調理を行ったり、健康を守る室内環境の整え方について考えたりする活動 ・「C消費生活・環境」において、消費生活・環境に関する知識及び技能を身につけ、これからの生活を展望して、身近な消費生活と環境についての課題を解決する力を養い、身近な生活について工夫し創造しようとする実践的な態度を育成するよう、自分が住んでいる地域の消費生活センターの所在地を調べたりする活動 <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、「A家族・家庭生活」の内容において、生活の中から疑問を見いだして課題を設定するために高齢者の一般的な特徴を取り上げ、ゴーグルなどを身に付けた疑似体験をするなど、考えを広げたり深めたりする学習活動が取り上げられている。</p> | |
| 内容の構成・ 排列・ 分量等 | <p>○内容の構成・排列については、小学校家庭科の学習内容を踏まえて、中学校における学習の見通しを立たせるため巻頭にガイダンス的な内容を位置づけるとともに、「生活の課題と実践」において「B衣食住の生活」と「C消費生活・環境」の関連を図り、しまったままの衣服について考え、買い物のむだを減らす実践を例示するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○B加工食品や食品成分表（食品群）に関する詳細な記載がある。</p> <p>○Cキャッシュレス・コード決済やクレジットカードに関する記載が充実している。</p> <p>○内容の分量については、総ページ数は296ページ、前回より4%減となっている。</p> <p>○北海道とかかわりのある内容を6ページ取り扱っている。</p> | |
| 使用上の 配慮等 | <p>○「環境」「防災」「伝統文化」などのマークや「センパイに聞こう!」「メッセージ」などのコラムを掲載したり、幼児の表情がわかる写真や実物大写真を活用したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○学習のまとめごとに、学習前と学習後の自分の状況を比較し学習効果を実感するために「自分度チェック」を設けたり、生活の中の課題をステップに沿って解決するために「学びを生かそう」を設けたりするなど生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○オリエンテーションでは、アニメ・ドラマを用いて様々な家族構成についての解説がある</p> <p>○ユニバーサルデザインフォントを使用したり、図やグラフの色違いで、色による区別がなく、色の視界が識別できるように配慮したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として目次付きでコンテンツが検索しやすい二次元コードを掲載し、動画や計算ソフトを活用できるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</p> | |
| その他 | <p>○巻末にシールのページがあり、学習にあわせて活用できるようになっている。</p> <p>※中学校用教科書目録（令和7年度使用 文部科学省）による</p> <p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p> | |

令和7年度から使用する中学校用教科用図書の答申書

教科名 技術・家庭 家庭分野

| 番号 | 発行者略称 | 教科書番号 |
|-----------------------------------|--|--------|
| 観点 | 開隆堂（開隆堂） | 009-72 |
| 取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科・各学年の目標・内容等 | <p>○家庭分野の目標を達成できるよう、次のような学習活動が取り入れられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「A家族・家庭生活」において、家族・家庭の基本的な機能について理解するとともに、家族・家庭生活に関する知識・技能を身に付け、これからの生活を展望して、家族・家庭や地域における生活の課題を解決する力を養い、家庭生活を工夫して創造しようとする実践的な態度を育成しようとするよう、幼児にとつての遊びの意義について理解したり、自分の成長を振り返ったりする活動 ・「B衣食住の生活」において、食生活、衣生活、住生活に関する知識及び技能を身につけ、これからの生活を展望して、それらの課題を解決する力を養い、衣食住の生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を育成するよう、加工食品を活用した調理を行ったり、家族の希望を踏まえた部屋の使い方について考えたりする活動 ・「C消費生活・環境」において、消費生活・環境に関する知識及び技能を身につけ、これからの生活を展望して、身近な消費生活と環境についての課題を解決する力を養い、身近な生活について工夫し、創造しようとする実践的な態度を育成するよう、売買契約の成立と解約に関する知識を身につけたり、キャッシュレス支払いで便利になったことや困ったことについて話し合ったりする活動 <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、「B衣食住の生活」の内容において、生活の中から疑問などを見いだして課題を設定するために郷土料理や行事食を取り上げ、地域の雑煮を調べて調理するなどの学習活動が取り上げられている。</p> <p>○2ページにわたり「主体的・対話的で深い学び」に関しての記載がある。</p> | |
| 内容の構成・ 排列・ 分量等 | <p>○内容の構成・排列については、小学校家庭科の学習内容を踏まえて、中学校における学習の見通しを立たせるため巻頭にガイダンス的な内容を位置づけるとともに、「生活の課題と実践」において「A家族・家庭生活」と「B衣食住の生活」の関連を図り祖父母と一緒に食べるお弁当をつくる実践を例示するなど系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○内容の分量については、総ページ数は314ページ、前回より4%増となっている。</p> <p>○北海道とかかわりのある内容を、5ページ取り扱っている。</p> | |
| 使用上の 配慮等 | <p>○「環境」「防災」「伝統文化」などのマークや「先輩からのエール」「豆知識」などのコラムを掲載したり、キャラクターや著名人のナビゲーション、目に見えない事象を写真やイラストで視覚化して示したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○学習のまとまりごとに自分事として、家庭生活・地域・社会に関心を持つために「生活の具合的な場面の例」を示したり、生活の中から考え、実践するために「やってみよう」を設けたりするなど、生徒が学習に主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ユニバーサルデザインフォントを使用したり、デザイン、配色について色彩の専門家による検証を行ったりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、目次付きでコンテンツが検索しやすい二次元コードを掲載し、動画や学習カードを活用できるようにするなど、使用上の便宜が図られており、大変よくできている。</p> | |
| その他 | <p>※中学校用教科書目録（令和7年度使用 文部科学省）による</p> <p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p> | |